

個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

1 概要

私達は「個人主義・集団主義が結婚に与える影響」というテーマを設定し、研究を行った。なぜ私達が「個人主義・集団主義」と「結婚」に注目したのかについて述べる。

まず、個人主義・集団主義について、人はそれぞれ異なる世界観を持っている。世界観は生活している国や所属している宗教などによって大まかに分かれていると言われることもあるが、個人主義・集団主義は国や宗教の枠を超えて、全ての人の世界観を形成する根底にあるものだとわたしたちは考える。個人主義・集団主義の考え方は人との関わり方や時間の使い方に大きな影響を及ぼすため、誰もが少なからずこの世界観の影響を受けていると考える。また、結婚について、私たちが人生設計を考えるにあたって、結婚というものは必ず視野に入る。中でも、結婚観は私たちの結婚を大きく左右するものであり、結婚の軸にあたる部分でもある。よって、わたしたちはこの二つを重要なものと考え、世界観の基盤となる「個人主義・集団主義」の考え方が、人生の節目になる「結婚」に与える影響について研究を行った。この研究の意義は、自身の世界観と結婚の関係を知ることによって、合計特殊出生率の低下の原因を考えるきっかけにすることができる点である。

2 研究方法

本研究では、個人主義・集団主義と結婚についてのアンケート調査を行い、その調査結果を Microsoft Excel のデータ分析ツールによって回帰分析をすることで「個人主義・集団主義が結婚に影響を与えている」かを観察した。

アンケート対象は大学生を中心とする未婚の男女とした。これは結婚観に関する設問に答えてもらうにあたり、結婚後その人の結婚観が変化する可能性があると考えたためである。そしてアンケートの回答方法は、質問に対して有意な結果が得られるように線分法を

個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

採用した。アンケートの質問は以下となっている。被説明変数の質問を Y1~Y4(1-3)の 6 つ、説明変数の質問を X1~X4 の 4 つとした。

問、あなたの性別は？ (男・女)

○以下、あなたが結婚すると仮定して回答してください。

Y1、何歳で結婚したいですか？ (歳)

Y2、家事の分担は夫と妻、どのような配分にしたいですか？ (夫 割、妻 割)

Y3、子供はほしいと思いますか？また、何人ほしいですか？ (はい[人]・いいえ)

○以下の線分において、あてはまる位置に印をつけてください。

Y4、あなたが結婚相手に求める条件について聞かせてください。

全く重視しない

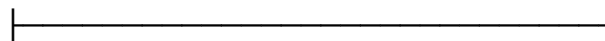
非常に重視する

4-1、性格	-----
4-2、価値観	-----
4-3、容姿	-----

X1、仲間と様々な事(趣味や体験など)を共有することが好きですか？

好き

嫌い



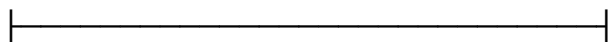
個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

X2、あなたは自分の人生に関して、他者とは独立して自分の人生を歩むタイプと相互依存的なタイプのどちらに共感しますか？

独立的なタイプ

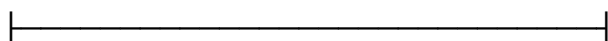
相互依存的なタイプ



X3、「自分個人の勝ち負けはとても重要なことである」と思いますか？

重要である

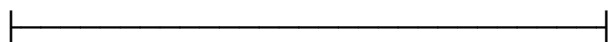
重要ではない



X4、合計特殊出生率が低下しており（2011年現在「1.39」）、このままだと日本の人口は減少しますが、あなたはこのことについてどう思いますか？

全く問題ないと思う

非常に問題だと思う



3 研究結果と考察

男性について、単回帰分析より、有意水準 10%以下では y_2 と x_2 、 y_2 と x_3 、 y_4-1 と x_2 、有意水準 5%以下では y_1 と x_4 、 y_4-3 と x_1 、 y_4-3 と x_4 の間に有意な相関が見られた。

女性について、単回帰分析より、有意水準 10%以下では y_2 と x_4 、 y_3 と x_3 、 y_4-2 と x_4 、有意水準 5%以下では y_1 と x_4 、 y_2 と x_2 、 y_3 と x_4 、 y_4-1 と x_2 、 y_4-2 と x_1 、 y_4-2 と x_2 の間に有意な相関が見られた。

この研究結果によると、男性は集団主義的な人ほど遅くに結婚すること、家事を女性に任せることを望む。また、性格や容姿などの条件を結婚相手に求めない傾向があるという結果も得られた。一方、女性は集団主義的な人ほど早くに結婚すること、家事を平等に分担することを望む。さらに、子どもを多くほしがるという結果も得られた。また、性格や

個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

価値観などの条件を結婚相手に求めない傾向がある。

したがって、集団主義的な考え方を持つ男性は、遅くに結婚することや家事を女性に任せることを望むことから、結婚前後ともに自身の仕事にできる限り力を注ぎたいとする傾向があると考えられる。社会でそれぞれが所属している集団において、自分の役割をしっかりと果たそうと努めている。一方、集団主義的な考え方を持つ女性は、早くに結婚し、家事を平等に分担することを望むこと、子どもを多くほしがることから、家族という集団を重要なものとしていると考えられる。同じ世界観を持っていても男女において望ましいと考える婚期や家事分担の考え方が異なるのは男性は職場、女性は家族というように、どの集団を重視するかに違いがあるからだと考えられる。また、男女に共通する結果として、集団主義の考え方を持つ人ほど性格や価値観、容姿などの条件を結婚相手に求めないという結果が得られた。

結論

今回実施したアンケート調査の結果より、「個人主義・集団主義は結婚に影響を与える」ことがわかった。集団を重んじるという世界観は、性別によって異なる影響を及ぼす。集団主義的な考え方をもち男性は、遅くに結婚し、家事を女性に任せることを望む。一方、集団主義的な考え方をもち女性は、早くに結婚し、家事を夫婦で平等に分担することを望む。そして、男女で共通してみられる傾向としては、性格、価値観、容姿など、結婚相手に対する条件を重視しないということだ。

この研究の将来的な課題は、大学生以外の年齢層を含めて標本数を増やし、今回の研究結果が偏りのないもの、さらには全ての年齢層において成り立つものかどうか調べることである。

個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

参考文献

高橋徹 「日本人の価値観・世界ランキング」中央公論新社

高野陽太郎 「集団主義という錯覚—日本人論の思い違いとその由来—」新曜社

西尾幹二 「個人主義とは何か」PHP 新書